



メールにいがた

第109号 2014年8月
新潟県点字図書館

今号の内容

1 点字図書館から 3ページ

- 8月21日(木)・22日(金)に点字図形ソフト・エーデルの講習会を開催します
- 10月26日(日)に三条市で移動点字図書館を開設します
- 当館情報誌「メールにいがた」のカセットテープ版は今号で終了します
- 「メールにいがた」デイジー版の収録は来年2月発行号から1枚(返却不要)になります
- 音声解説付きDVD映画体験上映会で観たいものは?
- 第151回芥川賞・直木賞受賞作品の貸出等のお知らせ
- 寄贈図書を紹介
- 別冊「新刊案内」でシネマデイジーを紹介しています

2 Q&A 7ページ

Q: 近頃よく耳にする「テキストデイジー」とは何ですか?どのように利用するのですか?

3 お役立ち情報 9ページ

- 新潟県視覚障害者福祉協会からのお知らせ
 - (1) 生活指導員通信
 - (2) 「ふれあい・いきいきサロン」のご案内
 - (3) 新潟県視覚障害者福祉大会・新潟県視覚障害者文化祭の同時開催名称が決定!
 - (4) 便利商品のご案内

- NPO 法人 視覚障害者自立支援センターオアシスからご案内
- フロアーバレーボール体験会&交流試合の参加者を募集しています
- 新潟県視覚障害者サウンドテーブルテニス大会開催のご案内
- 第13回新潟県障害者芸術文化祭 ～ふくらむアート ふあっと に
いがたフェスティバル～ 作品・発表者募集中
- 「訪問マッサージ友の会」結成のつどいご案内
- 平成26年度 長岡市ロービジョン相談会のご案内
- 日本盲導犬協会が長岡で行う「盲導犬体験歩行会」のご案内
- 福祉講演会&防犯出前講座のご案内

4 6月・7月登録の新刊製作ボランティアの紹介 17ページ

- 点訳22名・1団体、音声訳15名、デイジー編集5名

5 開館及び電話受付時間と8～10月の休館日 18ページ

巻末 「日常生活支援機器情報コーナー no.13」

「音声認識でどこまで使える！」

記事掲載ご協力 株式会社ラビット 代表取締役 荒川明宏 様

※1 新刊案内（6～7月分）は別冊

録音74タイトル、点字64タイトル

※2 県内主要文化施設の催し紹介（8月下旬～10月中旬）の点字版及

び墨字版は別冊、録音版は本編の最後に収録



1 点字図書館から

●8月21日（木）・22日（金）に点字図形ソフト・エーデルの講習会を開催します

当館ではボランティア育成の一環として専門点訳講習会を開催しています。今年度の講習会は、図形ソフト・エーデルの開発者である藤野稔寛（ふじのとしひろ）氏を講師にお迎えし、長岡会場と新潟会場の2会場で図形を点字で表す方法について、プロジェクターの映像も用いて学びます。

また、当日はエーデルを使用して製作した絵本や、学習本の展示も行います。

広く皆様に知っていただく絶好の機会ですのでボランティアの方だけでなく、視覚障害者の方、ご家族など大勢の皆さんの参加をお待ちしています。

開催日時：

★長岡会場

8月21日（木） 午後1時30分～4時

アオーレ長岡 アリーナ会議室B・C（長岡市大手通1-4-10）

★新潟会場

8月22日（金）午後1時30分～4時

新潟ふれ愛プラザ 会議室（新潟市江南区亀田向陽1-9-1）

参加申込み方法：

受講を希望される方は、8月17日（日）までに、「図形ソフト講習会参加希望」として、お名前、希望会場名を電話又はファックスで点字担当職員の山形または近藤までお知らせ下さい。

●10月26日（日）に三条市で移動点字図書館を開設します

毎年県内各地で開催している移動点字図書館です。今年は三条市で開催します。今年度の移動点字図書館は、視覚障害者向け機器を販売している業者さんから、商品の案内をしていただく時間をもうける予定です。出店企業は以下の内容をご確認ください。また、視覚障害者・ボランティア・職員による交流会も行います。三条市・燕市・加茂市等県央地区にお住いの皆様、その他多くの皆様のご来場をお待ちしております。

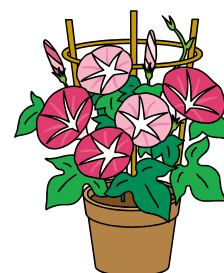
日時：平成26年10月26日（日）午前10時～午後3時

会場：三条市中央公民館 〒 955-0072 三条市元町13番1号
TEL 0256-32-4811

内容：

- ★点字図書館のサービス及び貸出し図書等の利用案内、点字図書館利用希望者の登録
- ★新潟県視覚障害者福祉協会生活訓練等紹介コーナー
- ★点字体験教室
- ★プレクストーク（デジタル録音図書プレイヤー）の基本操作説明、音声パソコン紹介【(株)アットイーズ】
- ★拡大読書器の展示・説明、利用体験、販売予約受付
【(株)インサイト】
- ★視覚障害者用情報機器展示・説明、利用体験、販売予約受付
【(株)ラビット】
- ★日本点字図書館の日常生活用具展示、販売予約受付
- ★三者交流会（午後1時～）
視覚障害者、ボランティアと点字図書館職員との交流会
- ★公共図書館紹介コーナー
- ★点訳・音訳グループ紹介コーナー

参加費等：入場は無料です。



●「メールにいがた」のカセットテープ版は今号で終了します

情報のデジタル化の進展とともに、カセット式録音テープやカセットテープ再生機の安定的な確保が難しくなってきました。このことを受け「メールにいがた」カセットテープ版を利用されている方には、デイジー版等他の方法に切り替えていただくようお願いしてまいりましたが、いよいよ本号をもってカセットテープ版の発行を終了することになりました。

カセットテープ版を利用されている方へは、9月末までに当館から改めてデイジー版、点字版又は墨字版への切換えの確認をさせていただきます。よろしくお願いいたします。

●「メールにいがた」デイジー版の収録は来年2月発行号から1枚（返却不要）になります

現在、「メールにいがた」でデイジー版（CD）を利用されている方へは、「本編」及び「県内主要文化施設催事情報」で1枚、「新刊案内」で1枚の計2枚を発送し、新刊案内は返却不要、本編及び主要文化施設情報は返却という取り扱いをさせていただいています。

デイジー版は、聞きやすさ・利用のしやすさから、取扱い数が年々増加してきており、今後も増加が確実視されていますので、編集、収録、コピー、発送・返却にかかる手間・コスト等の軽減を図るための検討を行ってまいりました。

その結果、デイジー版については平成27年2月発行号から「本編」、「県内主要文化施設催事情報」及び「新刊案内」を全て1枚のCDに収録し発送することとし、利用者からの返却は不要にすることにしました。

これにより、編集・収録・発送作業の軽減、CD及びCD郵送ケースコストの削減などが図られるとともに、デイジー版を利用されている方から当館へのCD返却も不要になります。

ご理解・ご協力をお願いします。

●音声解説付きDVD映画体験上映会で観たいものは？

10月5日に開催される第34回新潟県視覚障害者福祉大会、第64回新潟県視覚障害者文化祭の午後の部では、見えにくい人、見えない人も楽しめる映像付きの「音声解説付き映画体験上映会」を行います。

次の上映候補から希望の多いものを上映しますので、鑑賞したい作品を8月24日（日）までに、電話、ファックス又はメールでお聞かせください。

★候補1 「おくりびと」 2008年 日本 2時間11分

概要：ひよんなことから遺体を棺に納める「納棺師」となった主人公が、次第にその儀式に大きな意義を見出していく姿と、故人を見送る際の様々な人間ドラマを描き出す。第81回アカデミー賞外国語映画賞ほか受賞。

★候補2 「星になった少年」 2005年 日本 1時間53分

概要：日本初の少年ゾウ使いを志す少年と動物たちとの触れ合いや家族との絆、年上の女性との淡い恋の行方を温かなタッチで綴る。実話をもとに映画化。

★候補3 「千と千尋の神隠し」 2001年 日本 2時間4分

概要：異世界に迷い込んだ10歳の少女は、神々が集う温泉宿で働くことになった。現代日本を舞台に、少女の成長と友愛の物語を描く。第75回アカデミー賞長編アニメ賞ほか受賞。

★候補4 「フラガール」 2006年 日本 2時間

概要：閉鎖の迫る炭鉱の町を救うため、北国をハワイに変えるプロジェクトが立ち上がった。フラダンスショーでのダンスを教えるため、東京からダンサーがやってきたが…。

★候補5 「ライフ・イズ・ビューティフル」 1997年 イタリア 1時間57分

概要：家族と幸せな生活を送っていた男が、ナチスの強制収容所に入れられながらも、人間性を失うことなく絶望を乗り越えていく姿を描いた作品。第51回カンヌ映画祭審査員特別グランプリほか受賞。

●第151回芥川賞・直木賞受賞作品の貸出等のお知らせ

第151回芥川賞・直木賞（日本文学振興会主催）の選考会が7月17日に開かれ、芥川賞に柴崎友香（しばさきともか）さんの「春の庭」が、直木賞に黒川博行（くろかわひろゆき）さんの「破門」が決定しました。

直木賞受賞作品の「破門」は、本号新刊案内「サピエ図書館の新刊案内・録音59」で貸出を受付けます。芥川賞受賞作品「春の庭」は、未だサピエ図書館に登録されていませんが、貸出の予約を受け付けています。

作者と作品の概要を紹介します。

★柴崎友香さん

大阪府大阪市出身。高校時代から小説を書き始める。大学卒業後、機械メーカーでOLとして勤める。1998年、「トーキング・アバウト・ミー」で第35回文藝賞の最終候補になる。

芥川賞受賞作品「春の庭」は、東京都内の取り壊し寸前の古いアパートと、その隣に塀を挟んで建つ美しい洋館を舞台にした物語。アパートで1人暮らしをする元美容師の男性と、かつて隣の洋館で撮影された「春の庭」というタイトルの古い写真集に魅せられた同じアパートに住む女性らとの日常を通して、都会の何気ない風景や時間の移り変わりを表現している。

★黒川博行さん

愛媛県今治市生まれ。大学卒業後、スーパー社員、大阪府立高校の美術教師を経て、1983年、『二度のお別れ』で第1回サントリーミステリー大賞佳作に選ばれる。

直木賞受賞作品「破門」は、裏稼業で細々と生計を立てている自称建設コンサルタントと経済ヤクザの男2人を主人公にした人気ハードボイルドシリーズの5作目。主に大阪を舞台にして、腐れ縁の主人公2人が、映画の出資金を持ち逃げした男の行方を追うという物語で、緊張感のあるストーリー展開と大阪弁の軽妙な会話で、一筋縄ではいかない人間関係を描いている。

●寄贈図書等の紹介

寄贈を受けた次の図書等の貸出を行います。貸出を希望される方はその旨お申込み下さい。

★社会福祉法人京都ライトハウスからの寄贈（ワコール労働組合の支援による製作）

「富士さんぽ」点字版 全3巻

世界文化遺産に登録された富士山。そのふもとのパワースポットやおしゃれカフェ、ご当地グルメなどの紹介。エリアガイドも充実。

●別冊「新刊案内」でシネマデイジーを紹介しています

シネマデイジーは耳で観る映画です。映画のサウンドに登場人物の表情や動作、画面の様子を説明する音声解説を付けて編集したもので、デイジー図書と同じ感覚で音で映画を楽しめます。

今号の「新刊案内」では、12タイトルを紹介しています。

2 Q&A

利用者の皆様から寄せられたご質問やご意見に、お答えします。

Q：近頃よく耳にする「テキストデイジー」とは何ですか？どのように利用するのでですか？

A：「テキストデイジー図書」とは、電子文字情報と画像ファイルのみを構造化したデイジーデータの図書のことです。活字による読書が困難な方が、合成音声ソフトで読み上げたり、端末上で文字を大きく表示したりして利用で

きます。墨字の情報を知ることができるのが大きな利点です。

平成 22 年に施行された改正著作権法で、視覚障害者情報提供施設などの政令で定められた者は、活字による読書が困難な方のために、点字・音声のほかに、文字を拡大したり電子化することができるようになりました。そして、この改正を受けて新たにデイジーデータの仲間として加わったのが、電子文字情報のデイジー「テキストデイジー」や、文字と音声などの情報を包括したデイジー「マルチメディアデイジー」です。

「音声デイジー」は、多くの方がプレクストークなどの再生専用機で利用されていますが、これまでのプレクストークなどの中には「テキストデイジー」の合成音声での再生ができる機器とできない機器がありますのでご注意ください。以下に、「テキストデイジー」を再生することができる機器とソフトを一部ご紹介いたします。

《機器》

- ・プレクストークリンクポケット 機種名PTP1/LINK
- ・プレクストークポケット 機種名PTP1
- ・卓上型プレクストーク 機種名PTN2
- ・ブックセンス 機種名T50・T50XT
- ・ブレイルメモスマート 機種名BMS16
- ・ブレイルセンスオンハンド 機種名U2ミニ

《パソコン用ソフト》

- ・My Book III
- ・AMIS (アミ) 3. 1. 3

なお、文字情報のみが編集されている「テキストデイジー」は、郵送での貸出しができません。

CD版での買い取りをご希望の場合には、CD-R代金と郵送料がその都度必要となります。貸出希望の場合には、来館又は有料での送付となります。第四種郵便での無料送付はできません。リンクポケットやパソコンを用いて、サピエからダウンロードして利用される場合には、サピエの個人会員IDとパスワードが必要です。

「私の場合にはどうしたら利用できる？」など、ご不明の点は、当館までお問い合わせください。

3 お役立ち情報

このコーナーでは、視覚障害に関する様々な行事や日常生活に役立つ情報を掲載しています。次号110号（10月発行）の掲載記事は、9月10日（水）までに当館へご連絡ください。

●新潟県視覚障害者福祉協会からのお知らせ

新潟県視覚障害者福祉協会が実施する主な行事等をお知らせします。

お問合せ、申込みは視覚障害者福祉協会事務局へ

〒950-0121 新潟市江南区亀田向陽 1-9-1

TEL 025-381-8130 FAX 025-381-8120

メール ngt.shikaku@cello.ocn.ne.jp

(1) 生活訓練指導員通信（山口・生活訓練指導員）

見えない・見えにくい方の様々な日常生活訓練を行うための生活訓練指導員（山口史明・やまぐちふみあき）さんが視障協に配置され、将来の悩み、一人で外出したい、安全に調理がしたい、パソコンを使いたい等、日常生活上の様々な相談を受けたり指導・訓練を行っています。今号から、山口生活訓練指導員の県内での活動やそこで感じたこと等を紹介していきます。

【生活訓練指導員通信】

こんにちは、生活訓練指導員の山口です。

僕は新潟県内を訪問して白杖の使い方の指導・音声ソフトやその人の見やすい文字を設定して行うパソコンの指導、プレクストークの使い方の指導、調理方法などなど、身の回りのことで見えにくい・見えないことで困っていることがあれば何でも無料で指導や訓練を行っています。先月は自宅の庭に生えている雑草を自分一人で探すための訓練や、ゴキブリホイホイの組み立て方なども指導しました。

要は見えにくい、見えないことで困っているけど、「できることは一人でやってみたい！」という方のサポートを行っているわけです。そんな僕の視点からのあれやこれやを皆さんにお伝えしていきます。

それでは、また次号で！

(2) 「ふれあい・いきいきサロン」のご案内

毎月第1と第3木曜日の午後に新潟ふれ愛プラザで開設している「ふれあい・いきいきサロン」、8月～10月の開設日をお知らせします。

毎回多くの方が参加され、自分の話や地域の話、見え方の悩みなどどんな話題でもオッケーです。皆さんでお誘い合わせのうえ、お気軽にお越しください。

事前申し込みは不要です。

日時：8月7日(木)、8月21日(木)、9月4日(木)、9月18日(木)、
10月2日(木)、10月16日(木)

何れの日も午後1時30分から3時30分

場所：新潟ふれ愛プラザ 2階 ミーティングルーム（新潟市江南区亀田向陽1-9-1）

(3) 新潟県視覚障害者福祉大会・新潟県視覚障害者文化祭の同時開催名称が決定！

毎年開催している「新潟県視覚障害者福祉大会」と「新潟県視覚障害者文化祭」は、昨年から同時開催となり、県内の視覚障害者が一堂に集まって交流し意識を深め、文化にふれる祭典となって再スタートしました。この二つの行事を合わせた呼び名が去る6月に開催された公益事業委員会で決定しました。名称は「新潟県視覚障害者ふれあいフェスタ」、今後は二つの行事開催時にはこの名称を使うことになります。

今年のフェスタは、福祉大会で「視覚障害者の社会参加」をテーマにした意見交換や大会決議など、文化祭で文芸作品選評、卓球・バレー、タンDEM自転車体験、音声解説付きDVD体験上映会、福祉機器展などを実施する予定です。大勢の皆さんのご来場をお待ちしています。

開催日は10月5日(日)、会場は本部事務局と点字図書館が入っている新潟ふれ愛プラザです。

(4) 便利商品のご案内（価格は消費税8%を含んだ金額です）

購入を希望される方は、次により事務局へお申込み下さい。

申込方法等：8月29日(金)までに、商品名、購入希望数、郵送先を事務局へお申込みください。

商品の発送までの手順等：

- ① お申込みの商品は、日本点字図書館などから直接送付されます。
- ② 日本点字図書館などからの商品発送に合わせ、事務局から所要金額（商品代金及び商品送料を合算した金額）、振込者名等を記載した振込用紙（郵便振替用紙）が送付されます。
- ③送付された郵便振込用紙で所要金額をご入金ください。入金の際は、郵便振替手数料のご負担をお願いします。

★塩まくら 価格 2,150 円

普段お使いの枕の上に置いてご利用いただく夏用の枕です。枕は不織布できていて、中には長崎県五島列島の塩が入っています。寝る直前まで冷蔵庫で冷やして使用すれば、よりひんやり快適に頭を冷やしてくれます。枕には筒状になったネコ柄の枕カバーが付属しています。

★のびのびストレッチロープ 価格 1,455 円

手軽で簡単に上半身をストレッチできるシリコン製のロープです。全長約 35cm、団子状になっている両端のにぎり部を持って、胸の前や頭上で左右に引っ張るだけ。体の筋を思いっきり伸ばし、ココロとカラダを解放しましょう。軽量で、どこにでも持ち運べます。色々なストレッチの方法を収録した音声 CD が付いています。色はグリーン。

★ボピット！ 価格 3,920 円

アメリカ生まれのリズムアクションゲーム。不思議な形のゲーム機本体を持ち、ゲーム機の陽気な指示にしたがって「たたく」「ねじる」「ひっぱる」「さけぶ」の4つのアクションを行います。アクションを連続で成功させて得点を稼いでいき、高得点を取るとより難易度の高いゲームへと進むことができます。また、1人で遊ぶだけでなく複数人でも楽しく遊ぶことができます。

●オアシスでは新たに「転倒・骨折・寝たきり予防教室」を開設します

最近高齢者の平均寿命が延びていますが、同時に介護を受けながら生活しなければならない人も増えてきています。できれば、介護を受けずに自分のことは自分でやる年数（健康寿命）を長くしたいものです。

健康寿命を短くする原因の1つに、転倒や骨折があります。そこで、NPO 法人障害者自立支援センターオアシスでは、次により 1 クール 5 回（年間 2 クール）の新しい教室を開設します。

教室名：転倒・骨折・寝たきり予防教室

対象：どなたでも結構です。（とくに転倒の経験のある方はぜひ）

会場：新潟市総合福祉会館（新潟市中央区八千代 1-3-1）

開催日：毎月第3日曜日 ただし9月は休みます。また今年の8月は31日（第5日曜日）の開催です。

時間：午後1時～4時

参加費：200円

内容：1クール5回となっています。1年で2クール行います。

第1回（今年8月31日、来年2月）

講義 ロコモティブシンドロームとその予防

実技 ラジオ体操、バランス体操、身体測定、美しい歩き方

第2回（今年10月、来年3月）

講義 サルコペニアとは？

実技 筋肉トレーニング、ストレッチング

第3回（今年11月、来年4月）

講義 骨粗鬆症・ビタミンD・食事 日光浴

実技 けがをしない転び方・腰痛体操

第4回（今年12月、来年5月）

講義 フットケア

実技 足のチェック法（フットケア）

第5回（来年1月、来年6月）

講義 転倒予防

実技 総復習



お問合せ・申込み先：オアシス事務局・小島まで

〒950-2071 新潟市西区西有明町 1-80 有明児童センター内

TEL&FAX 025-267-8833 メール aisuisin@fsinet.or.jp

●フロアバレーボール体験会&交流試合の参加者を募集しています

豊栄ニュースポーツクラブ・スポーツボランティアよつば会がクラブ結成20周年記念イベントとして開催します。

フロアバレーボールは視覚障がい者と健常者が一緒に行うバレーボールで、ボールは転がしてネットの下を通して対戦します。皆さん、一緒にいい汗をかきましょう！

日時：9月13日（土） 午後1時～4時

日程：午後1時～2時 ラジオ体操、ルールや誘導の説明、実技体験

午後 2 時～4 時 グループに分かれ交流試合
会場：豊栄総合体育館（新潟市北区嘉山 488-3） JR 豊栄駅からの送迎も
可能です。

参加対象：中学生以上、参加料無料、飲物あり

服装：運動できる服装、上履き用運動靴で

お申込み期限・申込先：9 月 8 日（月）までに新潟市北区社会福祉協議会へ
TEL 025-386-2778

お問合せ先：豊栄ニュースポーツクラブ フロアバレーボール部 相田まで
TEL 025-386-9290

●新潟県視覚障害者サウンドテーブルテニス大会開催のご案内

新潟県障害者スポーツ協会が視覚障害者のスポーツ啓発活動の一環として毎年開催している大会です。

参加者の能力に応じてブロックを分け、各ブロック総当たり戦とし上位 3 名を表彰します。多数の参加をお待ちしています。

開催日：9 月 14 日（日）

日程：受付（午前 9 時 30 分～）、開会式（午前 9 時 50 分～）、競技（午前 10 時～午後 3 時）、表彰・閉会式（午後 3 時～）

会場：新潟ふれ愛プラザ 新潟市江南区亀田向陽 1-9-1

参加資格：視覚障害者卓球に興味のある方。弱視の方の参加もお待ちしています。

参加費：500 円（弁当代等）

参加時の服装等：運動のできる服装と上履を用意してください。ラケットを持っていない方には主催者側で用意します。保険には加入しません。

お申込み・問合せ先：大会事務局 吉田浩 TEL 025-522-3725

申込みの締切りは 8 月 31 日です。

●第 13 回新潟県障害者芸術文化祭 ～ふくらむアート ふあっと にいがたフェスティバル～ 作品・発表者募集中

障害者のみなさんが日ごろ取り組んでいる芸術文化活動の発表の場として、また、新たな活動のきっかけをつかむ場として毎年開催されています。

今年の芸術文化祭は、11 月 15 日（土）～22 日（土）に美術作品展・文芸作品展、11 月 23 日（日）にステージ・音楽発表が開催されますが、この

芸術文化祭への参加作品・発表者を次により募集しています。

応募資格：新潟県内にお住まいで、身体障害、知的障害又は精神障害のある方

応募作品の内容：

★美術作品（4部門でテーマは自由）

絵画（素材は問わない）、書道、写真（大きさA4以上、半切り以下）、工芸（はり絵、ちぎり絵、陶芸、織物、木工品等で手軽に持ち運べる大きさと重さ）

審査員 絵画・高橋浩之（たかはしひろゆき）、書道・眞田景風（さなだけいふう）、写真・山口冬人（やまぐちふゆと）、工芸・小山光秀（こやまみつひで）

★文芸作品（4部門でテーマは自由）

短歌、俳句、川柳、自由詩（400字以内） 1人3点まで（ただし、自由詩は1人1点）

審査員 短歌・澁谷哲（しぶやてつ）、俳句・清水道径（しみずしょうけい）、川柳・大野風柳（おおのふうりゅう）、自由詩・経田佑介（けいだゆうすけ）

★音楽発表

歌唱（合唱、独唱等とし、いわゆるカラオケは不可）、器楽演奏（楽器の搬入・搬出は出演者又は関係者の責任で行う）、踊り（ジャンルは問わず）

応募方法：所定の申込書に必要事項を記入のうえ、9月24日（水・当日消印有効）までにお申し込みください。申込書は当館にもあります、また、申込用紙への記入代筆サービスを当館で行いますので、ご希望の方はその旨お申し出ください。

（締切日近くは休館日が重なります。代筆サービスのご利用はおはやめに。）

お問合せ・申込書送付先：

新潟県障害者社会参加推進センター

〒950-0121 新潟市江南区亀田向陽 1-9-1 新潟ふれ愛プラザ内

TEL&FAX 025-383-3654

●「訪問マッサージ友の会」結成のつどいご案内

訪問マッサージ友の会結成のつどいを以下のように開催します。会員でない方もオブザーバーとして参加できます。また、講演を聴きに来られるだけでもけっこうです。

日時：10月5日(日) 午後1時～4時

会場：新潟市総合福祉会館 411号室

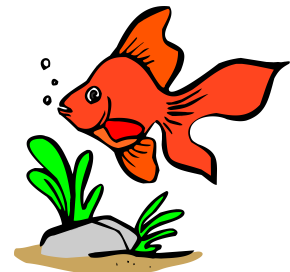
会費：500円（記念講演受講料）

日程：

- ・午後0時30分～ 受付
- ・午後1時～ 友の会発足のつどい
- ・午後2時20分～ 講演「関節モビリゼーションの実技学習」
講師 北野文男氏（新潟県立新潟盲学校教諭）
- ・午後3時45分 閉会

申込先：鈴木洋 TEL 携帯 090-7725-2227（午後6時30分以降）

メール acappellahiro@ybb.ne.jp



●平成26年度 長岡市ロービジョン相談会のご案内

眼がみえにくいために、日常生活に不自由や不安を感じている方のために、新潟県眼科医会が開催している相談会です。ご本人・ご家族はもちろん、どなたでもお気軽にご来場ください。

内容：

★医療・福祉相談

視覚補助具（拡大鏡、遮光眼鏡等）の選定・使用訓練、福祉情報の提供、日常生活上のアドバイス等

★便利グッズ展

視覚障害者の日常生活の助けになる小物などを展示と購入予約の受け付け

★視覚的補助具機器展示

拡大読書器、各種拡大鏡、遮光眼鏡などの展示と使用体験

★ロービジョンケア ミニレクチャー（医療職の方を対象）

★盲導犬体験歩行会

詳しくは次の項目「日本盲導犬協会が長岡で行う盲導犬体験歩行会のご案内」に記載

日時：10月12日(日) 午前10時～午後4時

会場：ハイブ長岡 長岡市千秋3丁目315番地11

TEL 0258-27-8812

お問合せ先：新潟県眼科医会事務局 TEL025-227-2294

●日本盲導犬協会が長岡で行う「盲導犬体験歩行会」のご案内

10月12日(日)にハイブ長岡で開催される「長岡市ロービジョン相談会」の会場で同時に開催します。

盲導犬との生活に興味をお持ちの方々に、盲導犬との歩行体験を行い盲導犬の良さを実感していただくとともに、実際に盲導犬を持つうえでの疑問に訓練士がお答えして、不安を解消していただくことを目的にしています。

内容：「論より証拠！」まずは一緒に歩いて、触れて、体験してください。

★盲導犬との歩行体験

会場内や周辺を実際に歩いて、盲導犬の仕事を体験します。自分で好きなときに歩ける楽しさを実感してください。

★盲導犬の様々な疑問にお答え

食餌、トイレ、ブラッシングなどの日常生活から、盲導犬を同伴してどこでも入ることができること、盲導犬を持つまでの流れなど様々な疑問に訓練士がお答えします。

★盲導犬にかかる費用の説明

盲導犬は無償貸与なので犬の費用は発生しませんが、食餌代、医療費などの費用が発生します。市町村の医療援助などを含め費用の相談にお答えします。

お問合せ先：(公財)日本盲導犬協会 仙台訓練センター(スマイルワン仙台) ユーザーサポート部 TEL 022-226-3910

●福祉講演会&「防犯出前講座」のお知らせ

新潟県中途視覚障害者連絡会(通称・中視連)が毎年開催している福祉講演会と出前講座です。申し込みは不要です。

日時：10月12日(日) 午前10時～午後3時

内容：

★午前の部(講演会) 午前10時15分～11時45分

演題「介護の世界」

講師 岸充昭(きしみちあき)北半田デイサービスセンター施設長

★午後の部（防犯出前講座） 午後 1 時 15 分～2 時 45 分

演題「笑って学ぼう 振り込め詐欺防止策」

出演者 防犯アドバイザー 中野小路たかまる

会場：新潟市総合福祉会館5F・大集会室 新潟市中央区八千代 1-3-1

お問合せ先：新潟県中途視覚障害者連絡会 飯田 事務局長

TEL&FAX 0257-23-5608

4 6月・7月登録の新刊製作ボランティア紹介 (五十音順敬称略)

【点訳】(22名、1団体)

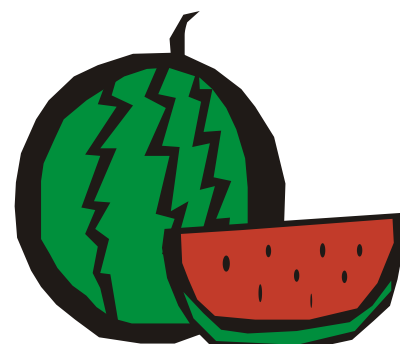
伊井弘子/井口和子/池田慎子/石井滋子/石田絢子/荻野妙子/小根山啓子
加古川成子/加藤良子/金田直子/木伏美佐子/呉井康子/小林涼子/佐藤久美子
武本寿子/友坂キミ子/外山玲子/橋本美智/平石仁美/村山治子/弥田カウ
山崎静/楽譜点訳の会ラルゴ

【音声訳】(15名)

植村泰子/大関江美子/嘉藤百合/河村君子/小松栄子/齋藤源一郎/斉藤正子
高橋綾子/高橋典子/高橋百合子/戸島美江/豊田三世/羽賀えみ/早川京子
山森玲子

【デイジー編集】(5名)

狩谷ケン子/柴田弘子/林章子/横山トシ子/吉岡廣子



5 開館及び電話受付時間と8～10月の休館日

●開館及び電話の受付時間

午前9時～午後5時

●8～10月の休館日

★8月の定例休館日

4日(月)・11日(月)・18日(月)・25日(月)

★9月の定例休館日

1日(月)・8日(月)・15日(月)・16日(火)・22日(月)・24日(水) 29日(月)

★10月の定例休館日

6日(月)・13日(月)・14日(火)・20日(月)・27日(月)

★10月の臨時休館日

26日(日) 移動点字図書館開設のため

【編集後記：夏の夢】

普段から昭和の匂いの漂うわが娘(小3)ですが、近ごろ『笑点』の大ファンになってしまいました。きっかけはわかりませんが、週に一度の大きな楽しみとなっているようです。はじめの頃は「水色のヒトがね…」と着物の色での説明に、大人が「小遊三師匠のこと？」などと返答していたのですが、いまや「今日は木久ちゃんが…」と、日曜勤務帰りの私に「本日の大喜利ダイジェスト」を事細かに説明してくれるまでに。(※現在休養中の木久扇師匠のお元気な復帰を願います)

暑い夏が今年もやってきました。夏休みに行きたいところ、ある?と尋ねると「笑点の収録か、浅草演芸場!」と娘から元気な声が返ってきました。さてさて、彼女のこの夏の夢は叶うのでしょうか?(浅野)



メールにいがた（新潟県点字図書館だより）
（第 109 号 2014 年 8 月）
発行 新潟県点字図書館

〒950-0121 新潟市江南区亀田向陽 1-9-1
新潟ふれ愛プラザ内
TEL 025-381-8111 FAX 025-381-8115
メール tosyo@ngt-shikaku.jp
ホームページ <http://ngt-shikaku.jp/>
郵便振替：00510-5-93600

日常生活支援機器情報コーナー (no.13)

「音声認識でどこまで使える！」

パソコンやスマートフォンの操作で一番気になるのが文字入力です。文字入力ができるれば、後は使えるようになるのも時間の問題です。

先日ラビットの古くからのお客様が、病気で手が動かなくなり、音声入力を試したいとご来社になりました。パソコンの音声認識ソフトには「ドラゴンスピーチ」という商品があります。価格は約3万円弱。この価格が高いか安いかはその人の役に立てるか立てないかで大きくかわります。結論から言うとその方はこの3万円のソフトを購入することとなりました。その人にとっては価値があるとの判断だったのでしょう。

この「ドラゴンスピーチ」を私は昨年自分で購入して実際に試したことがあります。音声認識の要望は時々あるので、過去にも何度か試したことはあります。この「ドラゴンスピーチ」は正直なかなかのすぐれものと感じました。過去の音声認識ソフトは、自分の声を登録すると、音声認識の精度が良いというものでした。しかし、画面を見えない視覚障害者にはこの「声の登録」が事実上不可能でした。しかし、今回のソフトは声の登録をしなくてもかなりの精度で正しく文字を入れることができました。当然誤認識はありますが、まあ相手に文章を伝えるという範囲では問題ないかもしれません。

아이폰には SIRI というやはり音声認識の機能があります。そこで週末にこの SIRI を試して見ました。すると驚き。近くのお店を探してくれたり、予定の登録ができたり、電話をかけたりとかなりの操作が音声のみで可能でした。これはなかなか視覚障害者にも使えるぞと認識を新たにしました。

ところが、この SIRI を使いこなすために、パソコンを使ってマニュアルを読んだり、ホームページで口コミを見たりと、まあそれなりの時間をかけて調べないと思った操作はできませんでした。

なるほど、声で操作ができると言っても、その声でどのように操作をすれば良いかと言った声のマニュアルがなかったら、買っても使いこなせないというのが私の結論でした。

【記事掲載ご協力及び製品のお問合せ先】

株式会社ラビット代表取締役 荒川 明宏

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場 1-29-7 スカイパレス 401

電話 03-5292-5644 FAX 03-5292-5645

メール eigyo@rabbit-tokyo.co.jp